

(農地法3条関係)

営農計画書

令和10年10月10日

〒380-8523

住所 長野市大字鶴賀緑町1600番地

氏名 長野 太郎

生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日 (〇〇歳)

電話番号 026-224-XXXX

1 農業を始める理由及び営農方針

会社勤務をしつつ親戚の果樹経営農家を手伝い、3年程りんご栽培と販売方法を勉強しまし

た。親戚の農家が高齢に伴い、大幅に栽培規模を縮小するというので、30aのりんご畑を貸してもらえらることとなり、このたび、会社を定年退職することを機会に、本格的に果樹農業を試みようとして計画しました。

家族構成は、私と妻、長男の3人家族で、農業に主として従事するのは私と妻で、繁忙期には長男にも手伝ってもらおう予定です。

販売は、〇〇への出荷を主体として、贈答用の販売にも取組み販路を広げたいと思います。

2 技術指導の受け方及び作付け開始時期、農作物の販売方法・出荷予定先

親戚の農家や農業改良普及センター及び出荷先の技術指導員などから技術指導を受ける予定

です。農地法第3条が許可になれば、1月ころから剪定等に着手したいと思っています。りんごは成木ですので、来年の秋から収穫することができます。販売方法は〇〇へ出荷、その他、直販（直売、贈答）を考えています。

3 将来の方向性（計画）

りんごを1ヘクタールまで規模拡大するとともに、将来的にはプルーンや桃などの果樹栽培も試みたいと考えています。

4 生産する作物

(1) 農作物栽培計画

作物名	面積	収量 (A)	単価 (B)	粗収入 (C) (A×B)	経営費 (D)	農業所得 (E) (C - D)	時期 (E の所得が 得られる時 期)
りんご	3,000 m ²	9,000 kg	250 円	2,250,000 円	1,550,000 円	700,000 円	1年目
合 計	3,000 m ²			2,250,000 円	1,550,000 円	700,000 円	

(2) 作付及び管理計画 (□…耕起、×…播種、△…定植 —…肥培管理、○…収穫)

上段の()内には、許可予定の日から、1年分の作物別、月別に労働延日数を記入すること。下段は作物別に、耕起、播種等の時期を上記記号で記入すること。

作物名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	労働 延日 数
りんご	(10) 剪定	(10) 剪定	(10) 剪定	(20) 花摘 ・ 施肥	(10) 草刈 り・ 消毒	(15) 摘果 ・ 消毒	(15) 摘果 ・ 消毒 ・ 草刈	(15) 葉摘 み・ 玉ま わし	(15) 葉摘 み・ 玉ま わし ・ 消毒 ・ 草刈	(15) 着 色 シ ー ト 張 り ・ 収穫	(20) 収穫 ・ 畑の 後か たず け	()	155 日
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
労働延日数	日 10	10	10	20	10	15	15	15	15	15	20		155

5 農地取得後の労働力

(1) 農業に専従する者 男 1 人 女 1 人 計 2 人

(2) 他の業務を兼ねる者 男 1 人 女 人 計 1 人

6 資金計画

内 容		金 額	取得形態	取得資金
土地		10,000 円/年	所有権移転・ <input type="checkbox"/> 貸借	<input type="checkbox"/> 自己資金・借入金
農 業 施 設 整 備	軽トラック	1,000,000 円	<input type="checkbox"/> 所有・リース・ <input type="checkbox"/> 購入予定	<input type="checkbox"/> 自己資金・借入金
	刈り払い機	40,000 円	<input type="checkbox"/> 所有・リース・ <input type="checkbox"/> 購入予定	<input type="checkbox"/> 自己資金・借入金
	農機具倉庫	1,500,000 円	所有・リース・ <input type="checkbox"/> 購入予定	<input type="checkbox"/> 自己資金・借入金
	S・S (中古)	1,000,000 円	所有・リース・ <input type="checkbox"/> 購入予定	<input type="checkbox"/> 自己資金・借入金
	乗用草刈機	700,000 円	所有・リース・ <input type="checkbox"/> 購入予定	<input type="checkbox"/> 自己資金・借入金
合計		4,250,000 円		

注) 1 資金借入のある場合は、融資証明を添付すること。

注) 2 農業施設整備については、農機具類、栽培施設等を具体的に記入すること。

7 農地までの移動方法等について

(1) 通作距離 片道 2 km

(2) 所要時間 片道 5 分

(3) 交通手段 軽トラック

8 農地利用計画図 (別添)

1 : 2, 500 の地図に住宅及び農地を赤で囲み、栽培農作物名を記入すること。